

平成 30 年 4 月吉日

## 「JTA テニスルールブック 2018」 訂正箇所のご案内

平素 お世話になっております。

平成 30 年 3 月に発刊いたしました、「JTA テニスルールブック 2018」において、いくつか間違いと、追加の変更がございましたので、下記に訂正箇所をご案内いたします。

ご迷惑をおかけしまして誠に申し訳ございません。お手元にございますルールブックと一緒にご確認いただけますと幸いです。

公益財団法人日本テニス協会  
ルールブック編集チーム

### 【訂正箇所】

#### ●33 ページ 1 行目から 16 行目を削除

~~ラテスト 4 で行う・・・・・・中略・・・・・・返球しても良い。~~

#### ●60 ページ

##### 1. セルフジャッジの方法

4) および 7) を削除し、新たに改訂された 14) および 17) に従って行われる。

#### ●119 ページ

##### 第 3 条（日本商業開発ベテラン JOP 対象大会）

④「大和まほろば選手権大会」を削除し、「関西ハードコート」を追加

#### ●152 ページ 服装と用具のコード

表に脱落部分があり、次ページの「服装と用具のコード」表の下線部分を追加する。WTA パッチは廃止された。

#### ●152 ページ

##### ロゴのパッチサイズについて

~~ロゴがパッチの場合、そのパッチの生地と服装等の色が同色であれば、パッチ内のロゴのみが規制の対象となる。しかし、パッチの生地と服装等の色が違う場合は、パッチそのもののサイズが対象となる。~~

パッチサイズは、パッチがウェアの色と同じかどうかに関わらず、パッチそのもののサイズが規制の対象となる。

服装と用具のコード

シャツ セーター 上着	男子	両方の袖それぞれに 39 cm <sup>2</sup> 以内の商業ロゴまたは製造業者ロゴを2つ。 商業ロゴは 39 cm <sup>2</sup> 以内の 1 パッチに 2 つまでつけられる。 文字のない製造業者ロゴは 77.5 cm <sup>2</sup> 以内で 1 つでも複数繰り返しでも袖またはわきの縫い目のどちらかにつけて良い。
		袖ありおよび袖なしシャツの前身頃または襟に 39 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴまたは商業ロゴを2つ。 前身頃と襟に 1 つだけの場合は、後ろ身頃に 26 cm <sup>2</sup> の製造業者ロゴを1つ付け加えて良い。そのロゴには文字も許される。
	女子	両方の袖それぞれに 26 cm <sup>2</sup> 以内の商業ロゴと 26 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを各1つ。文字を入れてもよい。 文字のない製造業者ロゴは 77.5 cm <sup>2</sup> 以内で 1 つでも複数繰り返しでも袖またはわきの縫い目のどちらかにつけて良い。
		袖なしシャツの前身頃には 26 cm <sup>2</sup> 以内の商業ロゴを2つ。 文字を入れてもよい。 袖ありおよび袖なしシャツの前後の見頃と襟に 13 cm <sup>2</sup> 以内の製造業者ロゴを2つまたは 26 cm <sup>2</sup> 以内を1つ。文字を入れてもよい。
ショート スkort パンツ	男子	<u>13 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを前後どこでも2つ、または26 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを前に1つ後ろに1つ。文字を入れても良い。</u> <u>コンプレッションショーツ・コンプレッションスリーブには 13 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを2つ、または 26 cm<sup>2</sup>以内を1つ。</u>
	女子	<u>13 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを前後どこにでも2つ、または 26 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを1つ。</u> <u>コンプレッションショーツには 13 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを1つ。</u> <u>文字を入れても良い。</u>
ワンピース		<u>ウエストから上部はシャツ、下部はスカートと見なす。</u>
ソックス シューズ	男子	<u>製造業者ロゴの大きさと数に制限はない。</u>
	女子	<u>数に制限はないが、ソックスの製造業者ロゴの大きさは 13 cm<sup>2</sup>以内。</u> <u>文字を入れても良い。</u>
ラケット		<u>フレームとストリングへの製造業者ロゴは大きさと数の制限はない。</u>
帽子 ヘッドバンド リストバンド	男子	<u>帽子・ヘッドバンドは 26 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを1つ。</u> <u>26 cm<sup>2</sup>以内の商業ロゴ1つは頭部の側面につける。</u> <u>リストバンドは 26 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを1つ。</u>
	女子	<u>リストバンドは 19.5 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを1つ。</u> <u>帽子・ヘッドバンドは 19.5 cm<sup>2</sup>以内の製造業者ロゴを前に1つ。</u> <u>19.5 cm<sup>2</sup>以内の商業ロゴを頭部の側面に1つ。</u>
バッグ タオル その他 装備品 及び道具類	男子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグに1つ 39 cm <sup>2</sup> 以内の商業ロゴを2つ。 ATP ラインの入ったラケットバッグの使用可。
	女子	テニス製品製造業者ロゴは数と大きさに制限なし。 バッグ1つに 26 cm <sup>2</sup> 以内の商業ロゴを2つ。

●172 ページ

「都市・区の代表」が欠落のため、下記の表に訂正

別表：チーム対抗戦ポイント表

種類	大会	ポイント	
都道府県の代表	国民体育大会テニス競技（成年）	T-1	90
	国民体育大会ブロック大会（ミニ国体・地域予選）	T-2	15
	国民体育大会テニス競技（少年）	T-3	8
都市・区の代表	全日本都市対抗大会	T-4	15

※ダブルスのポイントは、上表の 1/2 とする。

※国民体育大会ブロック大会は、国民体育大会テニス競技の予選大会とする。

以上